

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	基礎数学演習第一		
英文授業科目名			
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	岡田 佳子、中井 日佐司		
居室	西2-407(岡田)、P-114(中井)		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
a) 主題：全学科1年次の必修科目，微分積分学第一と線形代数学第一のための留学生支援科目である。 (b) 達成目標：日本語で行なわれる講義を十分理解することができ，日本語で書かれたテキストを容易に読むことができる。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：配布教材

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容

I. 微分積分学

- 1 序論
- 2 極限と連続
- 3 微分
- 4 不定積分と定積分

II. 線形代数

- 1 行列
- 2 連立1次方程式
- 3 行列式

(b) 授業の進め方：テキストの音読, 用語と内容の説明, 演習を中心に, 理解の程度を確認しながら授業を進める. この授業のための予習, 復習は必要としない.

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：授業中に行なう演習と期末試験の結果を, 次のように総合評価する.

成績評価 = (50% × 演習) + (50% × 期末試験)

(b) 評価基準：以下の到達レベルをもって合格の最低基準とする.

- (1) 概念を理解している.
- (2) テキストの演習問題を解くことができる.

【オフィスアワー：授業相談】

受講学生と協議して定める.

【学生へのメッセージ】

日本語でおこなわれる授業になれるまで, 8ヵ月かかるといわれています. 前期のうちは大変ですが, だんだん慣れてきます. あせらずに勉強しましょう.

【その他】